

令和8年度 理科 第3学年 指導・評価計画

学期	題材名	教材名	評価の観点			評価規準	主な評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
			知識技能	思考判断表現	態度			
1	化学変化とイオン	水溶液とイオン	○	○	○	基本的な概念を理解し、知識を身につけている。	発言 観察・実験 定期テスト	基本的な概念について、粒子のモデルと関連付けて考え、説明できる。
		酸、アルカリとイオン				基本的な概念を理解し、知識を身につけている。		酸性とアルカリ性の強弱と pH の関係について説明できる。
		化学変化と電池				化学変化をイオンのモデルで表現している。		電池のしくみについて、電極での反応や電子の移動と受け渡しを図と言葉で説明できる。
	生命の連続性	生物の成長と生殖	○	○	○	基本的な概念を理解し、知識を身につけている。	発言 観察・実験 定期テスト	基本的な概念について説明することができる。
		遺伝の規則性と遺伝子				遺伝子を介して親から子へ形質が伝わることを理解し、知識を身につけている。		親の形質が子に伝わる時の規則性を、遺伝子のモデルで説明できる。
		生物の多様化と進化				現存の生物は過去の生物が変化して生じてきたものであることを理解する。		セキツイ動物の進化について、陸上生活への適応という観点から、説明できる。
	運動とエネルギー	物体の運動	○	○	○	実験の基本操作を習得するとともに、結果の記録や整理などの仕方を身につけている。	発言 観察・実験 定期テスト	物体の運動のようすを詳しく観察し、運動のようすを記録する方法を習得する。
		力のはたらき方				基本的な概念や原理、法則を理解し、圧力や水圧、浮力について知識を身につけている。		物体にはたらく力について理解している。
		エネルギーと仕事				エネルギーに関する内容について自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。		エネルギーに関する実験や観察を行い、日常生活のエネルギー利用について発表できる。
2	地球と宇宙	地球の運動と天体の動き	○	○	○	基本的な概念や原理、法則を理解し、知識を身につけている。	発言 レポート 定期テスト	観察記録から地球の公転や地軸の傾きから科学的に説明することができる。また、星の上ご気について、地球の自転と公転と関連付けて説明できる。
		月と金星の見え方				基本的な概念や原理、法則を理解し、知識を身につけている。		月や金星の満ち欠けについて、地球の公転と関連付けて説明することができる。
		宇宙の広がり				基本的な概念や原理、法則を理解し、知識を身につけている。		太陽系の惑星などに関心をもち、インターネットなどを使って調べている。
3	地球と私たちの未来のために	自然の中の生物	○	○	○	生態系の概念を理解している。	発言 観察・実験 定期テスト	生態系では、生物と非生物的環境と釣り合いを保ちながら変化していることを理解し、説明できる。
		自然環境の調査と保全				日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の調査と環境保全について理解する。		日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の調査と環境保全についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。
		科学技術と人間				基本的な概念や原理、法則を理解し、エネルギー資源		日常生活や社会と関連づけながら、エネルギーとエネルギー資源、さまざま

					の利用や科学技術の発展と人間生活との関りについて理解している。		な物質とその利用、科学技術の発展、自然環境の保全と科学技術の利用についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。
		持続可能な社会のために			日常生活と社会とを関連づけながら、科学技術が人々の生活を豊かにし、人間の経済活動が環境に変化をあたえていることを理解する。		経済活動と資源、環境を関連づけながら、生物相の変化、資源の減少などを理解している。また、それに対する科学技術や社会的取り組みから、持続可能な社会に向けた行動判断のもとになる科学的調査（文献調査もふくむ）の技能を身につけている。

1学期は【生物分野】と【物理分野】を2学期は【科学分野】と【地学分野】を同時並行で行う。